

森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

ついに完成！
飯南町産くろもじのお香
「くろもじくゆり」

構想に3年、製作に1年をかけて、飯南町産くろもじのお香が誕生しました。

きっかけは、森林セラピーにまつわるお土産が乏しかったこと。今回は、飯南町森林セラピーで大切に行っている五感のうち「嗅覚」を意識して、森の香りを手軽に楽しめる商品の開発を進めました。数ある森の香りのうち、町内に多く自生する和の香木「くろもじ」の葉を微粉末に加工し、お香の本



場である京都のメーカーに香りをまよめていただきました。また、パッケージデザインも悩みに悩み、「飯南町の四季の動植物をくろもじが包み込むイメージ」でアレンジしてみました。
火をつけて立ち昇る煙の動きや、くろもじの香りを楽しむのはもちろん、火を灯さずに部屋や車に吊るすだけでも楽しめます。少しでも多くの人に飯南町の森の「おすそわけ」が届くことを祈っています。販売先も少しずつ拡大中ですので、ぜひお試しください。



「くろもじくゆり」
〜飯南町のくろもじのお香スティック15本〜
販売価格：990円(税込み予定)
販売先：町内のお土産販売施設各所(予定)

俳句

琴峯俳句会 二月の作品から

雪を掻く土を見るまで暮れるまで
安部 豊枝
観世音傾きおはす雪間かな
石田シツカ
子と話す幕末のこと菜の花忌
佐々木康子
目覚めたる窓の明かりや春兆す
田部智津子
逃げるやうに流れるやうに二月いく
土池 博子

短歌

赤名短歌会 二月例会詠草

新雪を蹴散らしてゆく風の子の登校見送る命は窓辺に
「焦つても違いは少々 のんびりと」立春の運勢2杯目のコーヒー
凛然と春が氷を滑り来て狭庭の雪にぶつかり消える
店先に咲くパンジーを掠めつつ風花ひとつまたひとつ過ぐ
友果敢地区守り立てるや今は伏す天は見ていた叙勲の栄誉
夕食後祭りの用意整いて福は内との声張り上げむ
春雪の庭にこのころ雀来ずいろはにへと足跡見えず
久しぶり孫とふれあい夢の中へカルタランプ昔話も
待つ事のあるは倅せと人言えは心浮き立ち今日も終日

吉川 映子
星野 敦子
鳥田 勝信
澤田久美子
澤田 勝登
清原 豊明
石田フクエ
門所 詠子
本間 麗子

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

どうしたの？
わたしがきいて
あげるから

赤名小3年 葉師寺 菜月さん
家族名 葉師寺 知恵さん

助け合い
みんな仲良く
暮らす町

来島小2年 倉橋 暖和さん
来島小4年 倉橋 陸さん
家族名 倉橋 衣里那さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

文化を感じるまちへ 飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76-3944

「頓原地下道ギャラリー」で絵画作品を展示

頓原郵便局の近くにある地下道で、桜ヶ台保育所、頓原小学校・頓原中学校の児童・生徒の絵画作品を展示しています。
作品が並ぶのは、小中学校側の出入口付近。児童・生徒の個性あふれる作品が多数あり、中には作品展で入賞したものもあります。近



くを通る際は、立ち寄ってみてください。
地下道の壁面のギャラリーは、今から17年前平成18年に誕生。地下道の景観向上を目的として、当時の頓原町文化協会により設置されました。



すこやかに

2月届出分

新生児 届出人 地区
難波 悠 慎 司(野 萱)
三登 葵偉 誠 (川 東)

やすらかに

2月届出分

お名前 親族 地区
宇治田八代枝 様(89) 廣 海(下米島)
谷川 豊 様(74) 英 和(上赤名)
戸田美紀江 様(81) 陽 子(町 区)
堀江 定夫 様(89) 由起夫(敷 波)
本間 英子 様(99) 喜 治(花 栗)
中村 裕之 様(36) 裕 子(下赤名)
早船 浩 様(89) 俊 一(上赤名)
景山 道夫 様(69) 良 一(都加賀)

今日の表紙

「歯みがきは毎日しているよ」ときれいな白い歯を見せて笑うのは、5歳の波多野尊さんとお母さんの美佳さん(下赤名)。

この日は親子で「よい歯のコンクール」で表彰されました。大人に囲まれ、緊張していた尊さんは、お祝いに来てくれたいっしょにやんと触れ合っ、笑顔を見せていました。(7ページに関連記事)

